

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症(1～5類感染症)

結核が4件(松江圏域2件、出雲圏域1件、浜田圏域1件)、日本紅斑熱が3件(出雲圏域)、レジオネラ症が1件(松江圏域)、重症熱性血小板減少症候群が2件(出雲圏域1件、益田圏域1件)、梅毒が2件(松江圏域1件、浜田圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が3件(出雲圏域)、新型コロナウイルス感染症が4241件(松江圏域1418件、雲南圏域270件、出雲圏域2093件、大田圏域121件、浜田圏域205件、益田圏域99件、隠岐圏域35件)報告されています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8184
Fax:0852-36-8356

* 週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 4月 699件、5月 574件、6月 975件

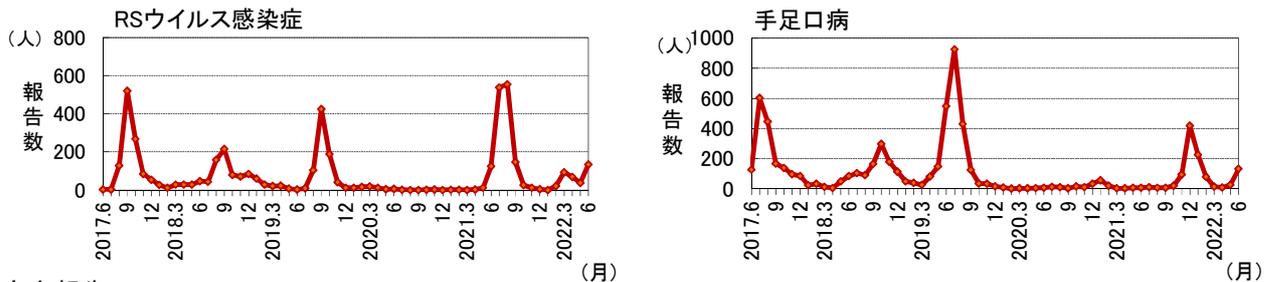
2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当り報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

○RSウイルス感染症 : (6.1)。中部が23週から、西部は24週から、東部は25週から増えはじめ、6月は県全体としては5月の3倍増でした。3歳未満の乳幼児にとっては要注意疾患です。低年齢層にとっては、呼吸器症状悪化で入院治療を要するリスクが、新型コロナウイルス感染より格段に高い疾患です。とかく新型コロナに目が向きますが、本症にも十分に注意を払う必要があります。

○手足口病 : (5.8)。松江圏域は23週から、出雲圏域は25週から目立ちはじめ、県全体としては4.5倍に増加しました。夏期に活性化するウイルスが原因ですので、今後の動向は要注意です。

○インフルエンザ : (0.0)。報告はゼロでした。今年の流行期が終了したことになりますので、2シーズン連続でまったく流行しなかったことになります。来シーズンがどうなるか予想はできませんが、例年日本の流行予測に参考になるオーストラリア等南半球の動向を見ると、流行の兆しが見られます。来シーズンは日本でも流行する可能性が高いと思って備える必要があります。

過去5年間の発生推移(2017年6月～2022年6月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎および急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が19件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが0件および淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 3件。 ○無菌性髄膜炎 : 1件。 ○マイコプラズマ肺炎 : 0件。
- クラミジア肺炎 : 0件。 ○感染性胃腸炎(ロタ) : 0件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 14件。地区別では東部0件、中部6件(43%)、西部8件(57%)、隠岐0件
年代別では70歳以上が10件(71%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染 : 0件。 ○薬剤耐性緑膿菌感染症 : 0件。

2. 病原体検出情報(2022年4月～2022年6月の検出結果)

咽頭炎・扁桃炎、肺・気管支炎からRSウイルス及びアデノウイルス1型、2型、5型、6型が検出されています。

2022年4月から2022年6月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ				RSV	新型コロナウイルス	合計
	1	2	5	6			
咽頭炎	10	14	1	2	10		37
扁桃炎	1	2	1				4
肺・気管支炎		1			1		2
COVID-19						2908	2908
その他			1				1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2022年 6月

令和4年5月30日～令和4年7月3日

区分	県		圏 域 別																		報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	3月	4月	5月	6月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	176	90	86	60	3	88	1	24	-	-	6	28	57	52	23	8	1	1	-	-	-	-	-	92	72	45	140	
咽頭結膜熱	36	15	21	10	3	6	5	11	1	-	-	5	19	5	1	1	1	-	1	1	-	-	2	6	22	23	28	
A群溶連菌咽頭炎	30	13	17	11	-	3	2	10	4	-	-	-	1	3	4	5	3	2	1	3	-	7	1	20	22	18	24	
感染性胃腸炎	712	381	331	208	91	245	6	81	76	5	8	72	199	111	71	55	39	14	20	20	23	62	18	323	513	392	569	
水痘	12	6	6	1	-	5	6	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	1	1	-	1	2	1	5	14	13	9	
手足口病	167	90	77	124	1	22	2	2	9	7	2	40	79	25	13	4	2	1	-	1	-	-	-	16	9	29	133	
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
突発性発疹	77	46	31	16	2	29	1	12	16	1	-	34	41	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	39	42	49	61	
ヘルパンギーナ	11	5	6	1	-	7	2	1	-	-	-	2	3	1	1	-	1	-	1	-	-	1	1	1	2	4	8	
流行性耳下腺炎	4	3	1	-	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	3	3	1	3	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	3	2	1	-	-	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
無菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2022年 6月

令和4年6月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	19	15	4	8	9	2	-	-	1	12	3	3	-	-	-	18	13	9	13	10	13	9	13	7	9	12	8	19
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	-	2	1	-	1	6	1	1	-	-	1
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	1	2	1	3	2	2	-	1	-
淋菌感染症	3	3	-	1	-	2	-	-	1	1	-	1	-	-	-	3	6	2	2	4	8	4	3	2	8	3	4	3
基幹病院定点	8			1	3	3	1								8													
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	14	10	4	-	6	8	-	-	-	-	-	-	1	3	10	20	28	28	28	23	22	27	12	21	20	25	23	14
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

